清水（しみず）てつじ

〒520-1121 高島市勝野129-3
TEL 0740-36-2077　FAX 0740-36-0237　http://shimizu-tetsuji.jp

マキノ高原「千本桜」

県議会レポート
2013年3月 発行

2月定例県議会 予算特別委員会質問

木材流通施策について

Q「中小企業の活性化の推進に関する条例」を踏まえて、平成25年度予算にどのように配慮されたか

A 琵琶湖環境部長 住宅や公共施設での県産材の利用促進や、木材加工流通施設の供給力強化による地産地消の推進など、木材関連産業の振興につながる木材流通施策に重点を置いています。

Q びわ湖材の利用促進の中小企業活性化について

A 琵琶湖環境部長 びわ湖材（合法性が確認できる滋賀県内の森林から伐採された原木と、その原木を滋賀県内で加工した製材品等の木材）の認定量は、平成19年度は8,677㎥でしたが、平成23年度は14,441㎥と増加し、取り扱う木材業、製材業の認定事業体数は現在160社です。県産材の地産地消への取組の意識が高まっています。

Q「木の香る淡海の家推進事業」の平成24年度の状況及び平成25年度の助成について

A 琵琶湖環境部長 びわ湖材を利用した新築木造住宅に、利用量に応じて助成をするもので、本年度は112戸の申請がありました。成果は、びわ湖材の利用量は約1,600㎥、建築契約額の総額は約28億円、関係した工務店数は59社、製材品納入業者数は36社で、木材関連産業の振興に貢献しています。平成25年度は、助成金を300万円増額し、引き続き取組を強化します。

森林組合連合会木材流通センター（東近江市）

Q「びわ湖材利用促進事業」の平成25年度の状況は

A 琵琶湖環境部長 平成24年度は、補助金の上限を500万円で実施していますが、一層推進するため平成25年度は上限を1,000万円として実施します。

彦根東高校（彦根市）

Q 県産材木材を利用した県としての木造公共建築物の成果と課題について

A 土木交通部長 木造建築物は施工コストが高い、耐震性・耐久性の面でのマイナスイメージが先行するが、設計上の配慮により所要の性能を確保できます。柱・梁などの構造部材として「びわ湖材」を使用することは、品質管理された木材を素早く調達することが課題です。今後の県産木材の利用拡大につながる新たな知見が得られたことは大きな成果で、地元の中小企業が関わる機会が増え、地域産業振興に寄与できました。

Q 今後、県産材木材を利用した県の取組について

A 土木交通部長 低層の公共建築物については、積極的に取り組みます。高層建築物等一般的に法規等により木造化できない建築物であっても、内装等に積極的に滋賀県産の木材を活用していきたいと思います。市町や民間の建築設計者、工事施工者を対象に効果や具体的な建築実例等の情報を提供することにより、幅広く県産木材の利用が図られ安定供給に向けた取組が促進されます。

びわ湖地球市民の森（守山市）

Q「林業・木材産業流通コーディネーター設置事業」の目的や、どのような木材流通システムをつくり動かしていくのか

A 琵琶湖環境部長 県外にも販路を確保する必要がありますが、産地間の競争が激化してきていることから、需要と供給のコーディネート機能の重要性が高まっており、県産材の需要調整機関として育成することを目的としています。

滋賀県産木材流通促進協議会と連携し、供給できる体制を構築します。県外の合板工場等の大規模事業体への供給を推進し、近接する府県の森林組合連合会と広域供給体制づくりにも取り組み、流通システムを動かすため、原木生産を担う森林組合との連携を強化します。

平成25年度 予算 滋賀県基本構想の実現に向けた戦略的展開

県民ニーズに応じた予算配分がなされているか、予算特別委員会で審議を行いました。

一般会計予算	5,015億円
特別会計予算	2,102億円
企業会計予算（病院・工業用水・水道用水）	328億円

8つの重点テーマ	主な事業	戦略予算
子育て・子育ち応援	・総合周産期母子医療センター運営等への支援 ・病院内の助産師外来・助産所の設置 ・小2・小3及び中学全学年で35人学級を推進 ・子ども・子育て応援センターの強化やいじめ問題対策専門員の配置	11.9億円
働く場への橋架け	・待機児童解消や保育環境の改善に向け、市町が行う民間保育所等の施設整備への支援 ・女性活躍推進プロジェクトの推進 ・中小企業ワーク・ライフ・バランス対応経営推進員の配置 ・障害のある人の働き・暮らしのサポートを充実	30.3億円
地域を支える医療福祉 在宅看取り	・難病患者が、適切に医療機関を利用できる体制整備 ・（仮称）障害者医療福祉相談モールを設置し、ワンストップ体制の相談機能強化 ・成人病センター新病棟建設工事の開始（H27年度開院予定）	18.9億円
低炭素社会実現	・既築住宅への太陽光発電システムの設置支援 ・事業用再生可能エネルギー等導入促進	6.6億円
琵琶湖の再生	・早崎内湖再生事業 ・琵琶湖の水環境・生態系の保全・再生に向けた調査・研究 ・南湖のホンモロコにぎわい復活事業	12.0億円
滋賀の未来成長産業	・中小企業の海外発展の総合的支援 ・滋賀でモノづくり企業応援助成金	14.6億円
地域の魅力 まるごと産業化	・近江米新品種「みずかがみ」の作付拡大及び流通販売の促進 ・アール・ブリュットの魅力発信事業 ・観光ブランド「ビワイチ」で、しがの自然や歴史・文化など観光資源をいかした周遊型観光を促進	7.0億円
みんなで命と暮らしを守る安全・安心	・災害対策拠点となる危機管理センターの実施着工（H26年度完成予定） ・各小学校区（227）に通学路の安全に特化したアドバイザーの配置 ・河川の土砂堆積や竹木の繁茂が著しい箇所の浚渫、草木伐開、護岸の補修	59.7億円

詳細は、リニューアルした滋賀県財政課ホームページ（http://www.pref.shiga.lg.jp/b/zaisei/）をご覧ください。

滋賀県議会ホームページでは議場録画中継や会議録を閲覧することができます。www.shigaken-gikai.jp/　滋賀県議会　検索